

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(サウジアラビア: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/SaudiArabia.html>)

(石油: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/oil.html>)

マイライブラリー:0369

(注)本稿は2016年1月29日、ブログ「アラビア半島定点観測」および「内外の石油情報を読み解く」に掲載したものです。

2016.1.30

前田 高行

(ニュース解説)アラムコ IPO(株式公開)ニュースの波紋



発端は英国 Economist 誌インタビュー記事

英国の The Economist 1月4日号の記事が世界のエネルギー・金融業界に波紋を投げかけている。同誌が「Young prince in a hurry」のタイトルでサウジアラビアのムハンマド副皇太子のインタビュー記事を掲載、その中で副皇太子が今後数カ月以内にサウジアラムコ(以下アラムコ)の IPO の骨子が決まると発言したのである。

ムハンマド副皇太子はサルマン国王の息子で30歳になったばかりの若いプリンスであり、従兄のムハンマド皇太子(故ナイフ皇太子の子息)に次ぐサウジアラビアのナンバー3である。国防相を兼任し同時に新国王が創設した二つの最高意思決定機関—経済・開発評議会及び政治・安全評議会—の経済・開発評議会議長にも任命された(政治・安全評議会議長は皇太子)。さらに石油省から切り離されたアラムコの最高評議会議長でもある。国防と経済とエネルギーを一手に握った副皇太子の権力は今や皇太子をしのぐと言っても過言ではない。

このような副皇太子による発言であるため世界が色めき立つのは無理が無い。報道が世界を駆け巡ると¹、アラムコは1月8日に声明を発表、IPOを検討中であることを正式に認めたが、その詳細については明らかにしなかった²。

サウジアラムコの市場価値は？

サウジアラビアの昨年の原油生産量は1千万B/Dを超え米国、ロシアと並ぶ大産油国である。確認埋蔵量2,670億バレルはベネズエラに次いで世界2位³。そのサウジアラビアの石油の開発及び生産を一手に担っているのが国営石油会社アラムコであり、生産規模で比較すると民間では世界最大のExxonMobilの5倍⁴と言う巨大な石油企業である。

しかし IPO で最も重要とされる同社の財務内容はほとんどベールに包まれている。Economist 誌も推定資産が数兆ドルと述べるにとどまっている。その他の報道も、市場価値が世界最大の企業は 6 千億ドルのアップルであるとか、あるいはロシア最大の Rosneft の生産量は 5 百万 B/D を超えているが市場価値は 350 億ドルにすぎないとか、更にはサウジアラビアの埋蔵量をバレル 10ドルで評価すると 2.5 兆ドルになる等々、いろいろな数字を並べるだけで「群盲象を撫でる」のたとえそのままに巨象アラムコの市場価値を査定することには及び腰である⁵。

Economist 誌などは公開規模は株式の 5%程度ではないかと見ているが、地元エコノミストたちはアラムコ本体ではなくまず外国企業との合併事業である下流部門の子会社株式を 30%乃至 49%公開するのではないかという見方をしている⁶。

現在アラムコの合併事業で唯一上場している会社がある。紅海沿岸にある PetroRabigh 社である。石油精製と石油化学事業を展開中の同社はアラムコと日本の住友石油化学との合併事業である。アラムコは PetroRabigh の他にも ExxonMobil, Shell, 仏 Total、中国 Cinopec 等との合併製油所を運営しており、今回の IPO はまずこれらの合併事業が手始めになるのではないかという観測が少なくない。

IPO の行方は？

マンモス企業アラムコの IPO は世界中の投資家の強い関心を引き、世界経済が不透明な中で安定したブルーチップ企業の上場を望む声は国内投資家の間でも大きい。

アラムコ社幹部の発言は極めて慎重であると同時に投資家の期待をあおるような説明も見られる。たとえば Al-Falih 会長は「IPO の対象としてアラムコ本体も検討しておりその場合は当然上流部門の資産も含まれることになる」と発言する⁷かと思えば、ダボスで開かれた世界経済フォーラム(WEF)でのインタビューでは「アラムコにどの程度の生産能力があるか埋蔵量をもとに検討中である。但し埋蔵資源は国家に属するものであり、それを実際の生産能力に変えて企業の財務価値を高めることがアラムコの責務である」と語っている⁸。

アラムコは慎重且つ穏健な体質の会社である。1970 年代、産油国の多くが性急な国有化に踏み切った中で、アラムコは participation(資本参加)と言う形で時間をかけて国有化している。また OPEC 穏健派の旗頭と言われる通り同国の石油政策は欧米との協調を第一としてきた。石油政策決定のトップに若いアブドゥルアジズ副皇太子が就いたことにより今後積極的な改革方針が打ち出されることにはなろうが、国防大臣と経済・開発評議会議長を兼ね、外にはイエメン紛争、内には経済改革の難問が山積し多忙を極める副皇太子はアラムコの IPO まで気が回らないであろう。結局、IPO は外国との合併精製会社にとどまる気配が濃厚である。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

-
- ¹ MEED on 2016/1/7, 'Riyadh considers listing Aramco'他
<http://www.meed.com/sectors/oil-and-gas/riyadh-considers-listing-saudi-aramco/5001237.article?blocktitle=Latest&contentID=24149>
- ² Statement by Saudi Aramco on January 08,2016
<http://www.saudiaramco.com/en/home/news-media/news/statement-by-saudi-aramco.html>
- ³ ブログ「BP エネルギー統計 2015 年版解説シリーズ：石油篇」参照
<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0349BpOil2015.pdf>
- ⁴ ブログ「五大国際石油企業 2015 年 7-9 月期決算速報」参照
<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0360OilMajor2015-3rdQtr.pdf>
- ⁵ 'Too big to value: Why Aramco is in a league of its own' on 2016/1/10 Gulf Times
<http://www.gulf-times.com/story/474528/Too-big-to-value-Why-Aramco-is-in-a-league-of-its->
- ⁶ 'In Aramco IPO, global refining empire may become the prize' on 2016/1/10 Gulf Times
<http://www.gulf-times.com/story/474525/In-Aramco-IPO-global-refining-empire-may-become-t>
[h](http://www.gulf-times.com/story/474525/In-Aramco-IPO-global-refining-empire-may-become-t)
- ⁷'Aramco listing could include upstream assets' on 2016/1/11 MEED
<http://www.meed.com/sectors/oil-and-gas/aramco-listing-could-include-upstream-assets/5001308.article?blocktitle=Latest-4&contentID=24688>
- ⁸ 'Aramco IPO could be open to world markets' on 2015/1/25 Arab News
<http://www.arabnews.com/featured/news/870181>